

区市町村統計表

地域	面積 (km ²)	人口			65歳以上人口 の割合(%)	(参考) 世帯数	小学校 児童数	中学校 生徒数
		総数	男	女				
総数	2,199.93	14,105,098	6,918,630	7,186,468	22.67	7,447,433	623,631	314,459
区部	627.51	9,791,293	4,799,245	4,992,048	21.36	5,381,261	411,284	205,225
市部	783.95	4,236,430	2,080,143	2,156,287	25.43	2,031,579	208,528	107,382
郡部	375.86	54,101	26,913	27,188	34.45	22,204	2,654	1,344
島部	412.61	23,274	12,329	10,945	36.06	12,389	1,165	508
千代田区	11.66	68,393	34,474	33,919	16.70	38,448	5,205	6,475
中央区	10.21	175,891	84,129	91,762	14.66	97,790	8,796	2,184
港区	20.36	266,899	126,187	140,712	17.06	151,380	11,878	9,682
新宿区	18.22	354,032	177,625	176,407	19.34	231,735	10,805	6,452
文京区	11.29	245,469	118,216	127,253	19.00	138,590	13,448	9,565
台東区	10.11	220,711	112,860	107,851	21.72	135,381	7,078	2,900
墨田区	13.77	280,989	138,522	142,467	21.52	157,584	10,404	5,685
江東区	42.99	536,787	263,292	273,495	21.14	279,384	24,665	9,430
品川区	22.85	423,239	208,777	214,462	20.14	242,253	14,459	6,309
目黒区	14.67	285,526	134,305	151,221	19.75	156,397	11,091	4,713
大田区	61.86	745,243	372,001	373,242	22.62	409,616	30,197	11,726
世田谷区	58.05	939,548	443,298	496,250	20.40	496,880	42,971	21,856
渋谷区	15.11	243,594	117,502	126,092	18.74	151,842	9,567	5,010
中野区	15.59	347,203	173,893	173,310	20.10	213,493	11,693	6,639
杉並区	34.06	589,242	284,059	305,183	21.06	339,432	23,237	10,919
豊島区	13.01	306,059	153,674	152,385	19.62	190,602	10,460	7,728
北区	20.61	359,348	178,623	180,725	24.14	197,668	14,991	7,518
荒川区	10.16	220,313	109,223	111,090	22.85	117,129	9,072	4,351
板橋区	32.22	586,459	286,270	300,189	23.18	325,674	24,302	11,642
練馬区	48.08	753,257	361,109	392,148	21.96	383,719	34,204	15,682
足立区	53.25	696,439	347,794	348,645	24.57	360,597	29,727	14,123
葛飾区	34.80	455,785	226,422	229,363	24.49	225,874	20,351	9,167
江戸川区	49.90	690,867	346,990	343,877	21.34	339,793	32,683	15,469
八王子市	186.38	578,175	290,544	287,631	27.58	276,898	24,288	14,873
立川市	24.36	184,967	91,451	93,516	24.77	93,166	8,725	3,783
武蔵野市	10.98	150,281	72,010	78,271	22.37	78,789	8,173	4,480
三鷹市	16.42	195,288	94,021	101,267	21.96	97,365	9,879	4,407
青梅市	103.31	130,712	65,267	65,445	31.67	57,903	5,367	2,975
府中市	29.43	262,544	130,751	131,793	22.35	126,698	14,012	6,456
昭島市	17.34	114,876	57,097	57,779	26.50	54,104	5,879	2,814
調布市	21.58	243,752	117,342	126,410	21.72	123,209	12,487	6,277
町田市	71.55	432,259	210,613	221,646	27.21	199,232	21,692	12,345
小金井市	11.30	127,261	62,261	65,000	21.35	64,292	6,751	4,013

地 域	面 積 (km ²)	人 口			65歳以上人口 の割合(%)	(参考) 世帯数	小学校 児童数	中学校 生徒数
		総 数	男	女				
小平市	20.51	200,532	97,967	102,565	23.50	94,409	11,020	5,163
日野市	27.55	190,937	94,958	95,979	24.89	92,955	9,376	4,313
東村山市	17.14	152,088	73,873	78,215	26.98	70,709	6,941	4,142
国分寺市	11.46	131,572	63,990	67,582	21.92	65,769	6,802	3,021
国立市	8.15	76,516	37,052	39,464	23.93	38,886	4,577	2,271
福生市	10.16	55,959	27,924	28,035	27.58	29,027	2,220	1,104
狛江市	6.39	83,514	40,253	43,261	24.24	42,678	3,924	1,393
東大和市	13.42	83,681	40,867	42,814	27.60	37,583	4,262	2,091
清瀬市	10.23	75,981	36,355	39,626	27.88	35,804	3,666	1,839
東久留米市	12.88	114,822	55,212	59,610	28.64	52,414	5,898	2,809
武蔵村山市	15.32	69,859	34,645	35,214	26.86	30,825	3,760	2,005
多摩市	21.01	146,121	71,294	74,827	29.20	70,413	6,888	3,896
稲城市	17.97	94,881	47,508	47,373	21.85	41,647	5,391	2,370
羽村市	9.90	53,959	27,284	26,675	26.85	24,736	2,583	1,398
あきる野市	73.47	78,513	38,793	39,720	30.52	33,068	3,961	2,318
西東京市	15.75	207,380	100,811	106,569	24.22	99,000	10,006	4,826
瑞穂町	16.85	31,227	15,718	15,509	29.84	13,415	1,461	744
日の出町	28.07	16,664	8,129	8,535	36.30	6,163	990	509
檜原村	105.41	1,866	913	953	52.65	786	60	27
奥多摩町	225.53	4,344	2,153	2,191	51.50	1,840	143	64
大島町	90.76	6,655	3,452	3,203	38.28	3,475	299	137
利島村	4.04	331	188	143	23.34	202	19	12
新島村	27.54	2,253	1,119	1,134	41.32	1,121	108	42
神津島村	18.58	1,742	903	839	33.31	809	124	40
三宅村	55.26	2,139	1,195	944	39.50	1,294	94	42
御蔵島村	20.39	301	170	131	19.86	177	27	8
八丈町	72.24	6,760	3,394	3,366	40.00	3,688	328	143
青ヶ島村	5.95	162	95	67	22.02	122	5	3
小笠原村	113.04	2,931	1,813	1,118	17.20	1,501	161	81

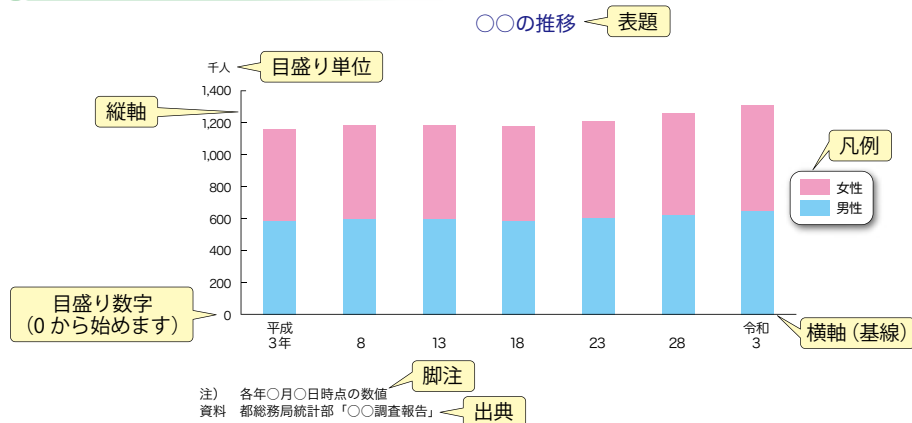
人口・世帯数は、令和2年10月1日現在の国勢調査人口(確報値)を基準とし、これに毎月の住民基本台帳人口等の増減数を加えて推計した。

なお、世帯数については、国勢調査と住民基本台帳上との世帯の定義に若干の相違があるので、参考として掲げた。

注) 面積は、総務局行政部長通知「東京都区市町村別の面積について」による令和5年10月1日現在の数値である。
なお、区部には、荒川河口部(1.12km²)、中央防波堤外側埋立地(1.2km²)、新海面処分場(2.36km²)を含み、島部には、鳥島(4.79km²)、ペヨネス列岩(0.00km²)、須美寿島(0.02km²)、嬬婦岩(0.00km²)を含む。

資料 都総務局統計部 「東京都の人口(推計)」(令和6年1月1日現在)
// 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(町丁目・年齢別)」(令和5年1月1日現在)
// 「学校基本統計(学校基本調査)」

1 グラフの基本構造



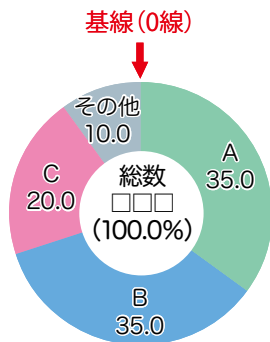
2 グラフの見方

(1) 項目の並び順

- ①項目に並べる決まりや慣例がある場合は、それに従って並べています。
ア. 産業では、農業、林業、漁業、鉱業、…（日本標準産業分類）の順に並べます。
イ. 都道府県では、北から南に向けて、北海道、青森県、岩手県、…の順に並べ、東京都は13番目になります。
- ②特に決まりや慣例を必要としない場合は、大きいものから小さいものに並べ、「その他」を最後に設定します。また、古い年次から新しい年次へと並べます。

(2) 総数に対する内訳(構成比率)を表す場合

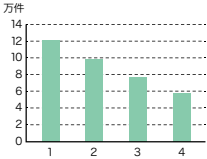
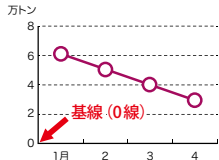
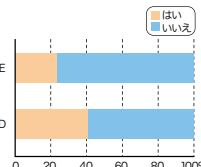
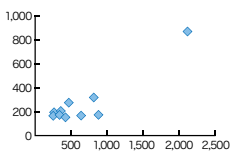
円グラフで円全体を100%として、いくつかに分割し、それぞれの内訳面積の大きさによって数値を表します。実数を記載する場合は、ドーナツグラフにし、内円に記載します。ドーナツグラフは内円に「%」を表示するので、外円には「%」を表示しません。



(3) 数値の差が少ないか、又は差が非常に大きい場合

グラフの目的に応じて省略記号(波線等)を挟み、差を強調しています。波線を用いて省略した部分が大きいほど、実態とかけ離れたグラフになっているため、読みとる際には注意が必要です。

3 グラフの種類

種類	特徴
① 単純比較グラフ (単位グラフ・面積グラフ・体積グラフ・棒グラフなど)	 <p>2つ以上の数量間の差や比、大小の順序などを比較・観察するときに適しています。</p>
② 線グラフ (折れ線グラフ・レーダーチャートなど)	 <p>数量の時系列^{注)}変化を観察するときに適しています。</p>
③ 百分比グラフ (円グラフ・帯グラフなど)	 <p>構成比率の観察に適しています。</p>
④ その他 (相関グラフ・度数分布グラフなど)	 <p>2種類のデータの関係やデータの散らばり具合を見るのに適しています。</p>

注) 時系列とは、時間の経過に沿って並べることです。

利用上の注意

(1) グラフで用いているデータ

特に明記がない場合は、東京都の数値です。

(2) 総数を見る際の注意

- ・ 構成比を表す円グラフや積み上げ棒グラフの内訳は、小数点第1位まで表示してあります。そのため、端数処理の関係で、内訳の和が100%にならない場合があります。
- ・ 数字の単位未満は、四捨五入することを原則としています。したがって、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合があります。

世帯に対して実施している調査

国勢調査

日本に住んでいる全ての人及び世帯を対象とする最も重要な統計調査で、5年ごとに実施しています。



労働力調査

完全失業率や就業者数などを明らかにするために、無作為に抽出された世帯(約4,400世帯)の15歳以上の人を対象に、就業及び不就業の状態を毎月調査しています。調査結果は雇用対策や景気判断などの基礎資料として広く利用されています。

就業構造基本調査

地域別の就業構造を明らかにするために、無作為に抽出された世帯の15歳以上の人を対象に、雇用形態、仕事の内容などを5年ごとに調査しています。調査結果は各種行政施策や白書等の基礎資料として利用されています。

家計調査

人々の暮らしを家計の収支から明らかにするために、無作為に抽出された世帯の家計の収支・貯蓄・負債などを毎月調査しています。調査結果は経済政策、社会政策などの基礎資料として広く利用されています。

全国家計構造調査

家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにするために、5年ごとに調査しています。調査結果は、介護・年金等社会保障政策の検討などの基礎資料として広く利用されています。

東京都生計分析調査

都民の消費生活の実態を把握するために、無作為に抽出された世帯の家計の収支を毎月調査しています。調査結果は「都民の暮らしむき」として公表し、都政の基礎資料として広く利用されています。

社会生活基本調査

国民の社会生活の実態を明らかにするために、無作為に抽出された世帯(約3,600世帯)を対象に、1日の生活時間配分などを5年ごとに調査しています。調査結果は各種行政施策や白書等の基礎資料として利用されています。

住宅・土地統計調査

全国及び地域別に住宅・土地の保有状況及び世帯の居住状況等の実態を明らかにするために、無作為に抽出された住戸・世帯(東京都約30万住戸・世帯)を対象に、住宅の建て方や入居時期、設備などを5年ごとに調査しています。調査結果は住宅関連諸施設などの基礎資料として幅広く利用されています。

事業所・企業・学校などに対して実施している調査

経済センサス

日本の産業の実態を明らかにするために、全てのお店や工場、会社などを対象に、従業者数や売上高などを調査しています。基礎調査と活動調査があり、それぞれ5年ごとに実施しています。



農林業センサス

農林業を営んでいる個人、組織、法人、農山村地域などを対象に、5年ごとに調査しています。農林業の生産や就業の構造及び農山村地域の状況が分かります。

漁業センサス

水産業を営んでいる世帯や会社などを対象に、5年ごとに調査しています。漁業・水産加工業の生産高や従事者数など、水産業の状況が分かります。

毎月勤労統計調査

賃金、雇用、労働時間の毎月の変動を明らかにするために、抽出された事業所の賃金や労働時間等を毎月調査しています。

小売物価統計調査

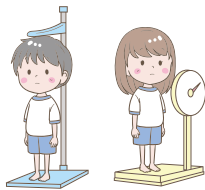
消費生活上重要な商品の小売価格、サービス料金及び家賃を毎月調査して、消費者物価指数その他の物価に関する基礎資料を得ることを目的として行っています。

学校基本調査

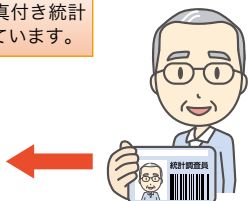
すべての学校を対象に、生徒や教職員の人数、学級数、卒業後の進路など、学校に関する基本的な事項を調査しています。

学校保健統計調査

幼稚園、幼保連携こども園、小・中・高等学校・義務教育学校及び中等教育学校の中から抽出された学校で、発育状態(身長・体重)と健康状態(視力や虫歯など)を調査しています。



統計調査員は「顔写真付き統計調査員証」を携帯しています。



調査は「統計法」「東京都統計調査条例」に基づいて実施されていますので、調査員や調査関係者が職務上知りえた情報を他に漏らすことは、法律や条例で固く禁じられ、秘密の保護には万全を期しています。これらの調査は東京都・区市町村を通じて実施されますので、調査員が伺いましたらご回答をよろしくお願いします。

令和6年全国家計構造調査は、家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにするためのとても重要な調査です。

昭和34年以来5年ごとに実施しており、今回の調査は14回目に当たります。

調査の概要

調査期間

令和6年10月から11月まで

調査対象

総務大臣の定める方法において
選定された世帯（東京都 約4,500世帯）

調査事項

収入及び支出に関する事項<家計簿>
年間収入、金融資産及び借入金に関する事項
世帯及び世帯員に関する事項、住居・土地に関する事項
個人収支に関する事項

調査方法

都知事が任命した調査員が調査書類を世帯に配布します。
回答は、オンライン回答又は調査票を提出してください。



調査結果はこのように利用されます

国及び地方公共団体が作成する行政施策の基礎資料や国民経済計算の推計、各種団体・民間企業において幅広く利活用されます。

- 年金額の検討
- 介護保険料の検討
- 生活保護の検討
- 税制改正に伴う政策効果予測
- 所得・資産格差の現状把握 など



2025年 農林業センサス

農林業センサスは、我が国の農林業・農山村の実態を明らかにし、農林行政に係る諸施策及び農林業に関する統計調査に必要な基礎資料を整備することを目的とする重要な調査です。この調査は、産業としての農林業の活動主体を把握する「農林業経営体調査」と、それらが立脚する農山村地域の実態を把握する「農山村地域調査」に大別されます。

調査の概要

～東京都・区市町村を經由して行う「農林業経営体調査」の概要～

調査日 令和7年2月1日現在

調査対象 農林業経営体

調査事項 経営体の概要、世帯の構成と就業構造、労働力、経営耕地面積等、保有山林面積、農産物の販売金額等

調査方法 経営体調査員が調査客体に対して調査票を配布し、経営体調査員又はオンラインにより回収して行う自計申告の方法により実施します。



調査結果はこのように利用されます

- 地方交付税算定
- 農業経営安定等の施策の立案
- 地域資源の保全管理政策の立案
- 各種統計調査を効率的に実施するための母集団情報
- 食料・農業・農村白書、森林・林業白書の基礎資料

